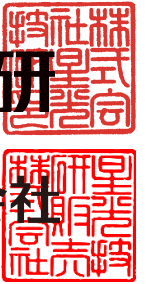


2020年5月31日

お取引様各位

株式会社 星光技研

星光技研販売株式会社



## 次亜塩素酸に関する発表・報道について

平素は弊社製品をお取り扱いいただきまして誠にありがとうございます。経済産業省、製品評価技術基盤機構（NITE）、各報道機関より発表及び報道がありました。それらにつきまして、弊社の見解をお知らせいたします。

### 1. 経済産業省、独立行政法人 製品評価技術基盤機構(NITE) 発表について

(2020年5月29日発表)

<https://www.meti.go.jp/press/2020/05/20200529005/20200529005.html>

本発表では「新型コロナウイルスに対して界面活性剤は有効」、「次亜塩素酸については現在も評価中」「次亜塩素酸水の販売実態や空間噴霧の事実関係のまとめ」が公表されました。

また、NITEのまとめにもありますが、市中には目を疑いたくなるような次亜塩素酸の製品が流通してしまっていることは事実です。

- ・ 薬機法（旧薬事法）に抵触する表現
- ・ 成分表示・液性表示がない
- ・ 消費者が誤解するような表現
- ・ 使用や保存方法の記載がない
- ・ 次亜塩素酸の特性を把握せずに販売（遮光性がない容器で外箱がないなど）

上記に対しては是正すべき問題であり、正しい知識のもと次亜塩素酸を活用していかなくてはなりません。

なお、次亜塩素酸水及び次亜塩素酸水溶液を販売するにあたり、当面は消費者から厳しい目で見られることが想像されます。次亜塩素酸水を販売されております皆様におかれましては、既に適切な製品品質管理と販売、お客様への注意喚起を行なっていただいておりますかと思っております。上記 NITE の発表及び報道内容を踏まえ、さらに消費者の方にわかりやすく、かつ効果を最大限に発揮していただけるような取り組みを行なっていただきたく、噴霧器メーカーとしてお願いさせていただきます。

また、本件の注意喚起によって消費者は、販売される皆様にも次亜塩素酸水に対する安全性と効果について科学的根拠を求めるようになるでしょう。弊社としましても、安全を第一に考えておりますので、液剤の安全性について再度確認をさせていただき、ユーザー様に安心してお使いいただけるような体制をとって参りたいと思っておりますので、ご協力をお願いいたします。

## 2. 報道について

N H K 並びにネットニュースなどでは NITE の発表をもとに、以下のような報道がありました。

<https://news.yahoo.co.jp/articles/d4a0d75651bd1c359fc3c2e4308ad40bd1e137eb>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/d02a5d491415d359378107bb7264859ae8e6bb49>

「次亜塩素酸水、噴霧での利用は控えて」と報道されております。NITE の報告ではまだ噴霧実験は行われておらず、「次亜塩素酸水の噴霧は有効ではない」とも一切報告されておられません。記事のような結論に達するには些か疑問が残ります。次亜塩素酸水と次亜塩素酸ナトリウムを混同させて記事が書かれているものもあります。

記事では噴霧が否定されるような印象を受けますが、しかしながら日本国内の大学などの研究機関において次亜塩素酸の研究が行われており、効果や安全性が認められております。

(以下の資料は二液混合方式と電解方式がありますが、両者は生成方法の違いがありますが、除菌消臭成分である次亜塩素酸は共通のものとなりますため、参考までに資料へのリンクを提示いたします)

<https://repository.lib.tottori-u.ac.jp/ja/search/p/82/item/4858>

[https://eprints.lib.hokudai.ac.jp/dspace/bitstream/2115/1263/1/6-7\\_p193-196.pdf](https://eprints.lib.hokudai.ac.jp/dspace/bitstream/2115/1263/1/6-7_p193-196.pdf)

<https://jewa.jp/wp/wp-content/uploads/2020/04/bc4c1bbdeebfe74049e8228076e64d1e.pdf>

※弊社では現在のところ新型コロナウイルスでの試験ができない状況のため、次亜塩素酸が新型コロナウイルスに効果があることを言及するものではありません。

なお、弊社では次亜塩素酸の権威とされる三重大学 大学院生物資源学研究科 福崎智司教授より、次亜塩素酸が菌やウイルスに対して有効であることに加え、空間噴霧の安全性についてもアカデミックな視点で公平性があるご意見及び研究成果をいただいております。

【公開参考資料】(一般財団法人 食品分析センター 著：三重大学 教授 福崎智司氏)

<http://www.mac.or.jp/mail/141001/02.shtml>

また、何より弊社はこれまで次亜塩素酸専用 超音波噴霧器を15年間、累計20万台超を生産・販売した実績があります。そして、現在まで健康被害の報告はありませんでした。

最後に、本件は一見逆風にさらされるような事案ではありますが、それは品質が悪いもの、正しく販売されていないものが市場から退場する良いきっかけであると考えております。

これからも国内各研究機関と連携を取りながら、「安全かつ効果的」な次亜塩素酸の活用を行なっていくと共に、次亜塩素酸の健全なる普及に邁進してまいります。

そして、販売店の皆様には自信を持って販売できるよう、またユーザーの皆様には安心してお使いいただけるよう、これからもこだわりの製品を提供できるよう全力で努めて参ります。それには販売していただいております皆様のご協力も必要となってきます。共に繁栄できますよう、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

追伸 今後も新たな情報が入り次第、皆様にご報告をいたします。